



インターネットを活用した「高度教育基盤」による
教育支援サービス

お申し込みのてびき

大学 e ラーニング協議会 事務局

URL : <http://www.uela.org/>

目次

1	本支援サービスの概要	2
1.1	支援の目的	2
1.2	支援の対象	2
1.3	支援の内容	2
2	利用可能なサイト	3
2.1	UELA ポータル（教材検索サイト）エラー! ブックマークが定義されていません。	
2.2	大学連携高度教育基盤システム（教材共有サイト） エラー! ブックマークが定義されていません。	
3	支援サービスを受けるまでの流れとお申し込み方法	3
3.1	STEP1：E ラーニングシステムもしくは教材の利用及び閲覧の体験（お試し）	3
3.2	STEP2：支援サービスの本利用	4
4	お申し込み先	5

1 本支援サービスの概要

1.1 支援の目的

大学連携を通じた e ラーニングの活用により、大学等の教育に求められている所定の授業時間を確保し、さらに学生の自学自習を実現する環境を用意することで、教育の質保証を図ることを目的としています。

1.2 支援の対象

- 震災の影響により、授業時間、学生の学習時間が震災と比較して難しい状況に置かれている大学、または教員個人を対象とします。大学・学部等組織単位から、科目担当者である先生個人単位まで、ニーズに合わせて対応いたします。

1.3 支援の内容

(1) e ラーニング環境の無償提供

クラウド上で稼働する e ラーニングシステム (Moodle) を自由にご利用いただけます。すでにお持ちの、あるいは今後作成予定の教材(授業コンテンツなど)のアップロードや、コミュニティ機能を活用したグループ学習の実施など、それぞれの大学の授業場面に応じて e ラーニングシステムをご利用いただけます。

(2) 協議会の加盟大学が保有する e ラーニング教材の無償提供

協議会の加盟大学が日頃授業実践で利用しているさまざまな教材(授業コンテンツなど)を、上記(1)のアカウントを利用して自由にご利用いただけます。

提供する教材は、7月までに順次更新していきます。

(3) e ラーニングの活用に関するノウハウの提供

上記(1)及び(2)のサービスにより所定の授業時間を確保する方法や効果的な学習の方法などについて、本協議会に加盟する GP 推進校が中心になりアドバイスやコンサルテーションを行います。

(4) 協議会の加盟大学が実施する e ラーニングによる単位認定

佐賀大学を中心に、被災大学の学生を履修者(科目等履修生)として受け入れ、e ラーニングにより受講及び単位認定を行うサービスをご提供いたします。特に本年度は、提供大学のご厚意により、被災大学の学生は無料で e ラーニング科目を履修することができます。

本協議会は、利用を希望する大学に対し、科目の提供大学の窓口をご紹介します。

2. サービスご提供サイトのご利用方法

以下の2つのサイトがご利用いただけます。

いずれも、「大学eラーニング協議会」(<http://www.uela.org/>)からアクセスできます。

2.1 ご利用可能な「教材情報（授業コンテンツなど）」確認・検索方法

【UeLA ポータル（教材検索サイト）】URL <https://sites.google.com/a/uela.org/gs/>

本協議会が提供するサービス及び教材の詳細情報を検索することができます。まず、ご希望のサービス及び教材の有無を確認するためにご利用ください。

2.2 eラーニングシステム [教材(授業コンテンツなど)] ※実際の教材はこちらです。

【eラーニングシステム】

「大学連携高度教育基盤システム on ニフティクラウド」(Moodle)

URL <http://www.uela.org/moodle/>

本協議会が提供する教材がアップロードされているeラーニングシステム(Moodle)です。一部の教材は、ゲストログインすることにより、IDとパスワードがなくても閲覧可能です。

3. 支援サービスを受けるまでの流れとお申し込み方法

各サービスについては、Eメールでお申込みください。

3.1 Step1 : eラーニングシステムもしくは教材の利用及び閲覧の体験（お試し）

利用を希望する先生が、次の必要事項をご記入の上、本協議会事務局までお申し込みください。

- ① 大学名
- ② 所属・役職
- ③ 代表者氏名
- ④ フリガナ
- ⑤ メールアドレス（大学発行のもの）
- ⑥ 電話番号

その後、事務局が教員向けの体験用アカウント（教員権限）を発行いたします。このアカウントにより、上述の教材共有サイトのほぼ全ての教材を閲覧することができますので、授業で使用可能かどうかをお試しく下さい。「お試し期間」はアカウント発行日から1ヶ月間です。

なお、この体験用アカウントは一時的に付与されるものですので、支援サービスの本利用をご希望の場合には、必ず以降の Step2 にてお申し込みください。

3.2 Step2：支援サービスの本利用

上記 Step1 の体験により、実際に授業で利用したい教材（授業コンテンツなど）が見つかった場合は、次の要領にて本協議会事務局までメール（ucla-office@ucla.org）でお申し込みください。正規のアカウントを発行いたします。

（本利用の申込要領）

- (1) 件名を「本利用の申込（●●大学・お名前）」としてください。
- (2) 次の事項を記載してください。
 - ①大学名
 - ②所属・役職
 - ③代表者氏名
 - ④フリガナ
 - ⑤E メールアドレス
 - ⑥電話番号
 - ⑦利用希望教材の【教材 ID,教材名, 利用人数】を記載してください。
- (3) 全学生分のメールアドレス（各大学が公式に付与しているもの）を excel 形式で添付してください。
- (4) 事務局でアカウントを発行し、メールでご連絡します。

※必要に応じて、事務局から教材所有大学に連絡を行い、教材所有大学からご連絡を差し上げる場合もあります。

4. お申し込み先

以下の大学 e ラーニング協議会事務局までお申し込みください。

ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

また、お問合せの内容に応じて教材所有大学から、直接ご連絡を差し上げる場合もあります。

大学 e ラーニング協議会

事務局 千歳科学技術大学

教育連携推進課 担当：大西、菊田

E-mail: uela-office@uela.org

Phone: 0123-27-6044

Fax: 0123-27-6007